

# Smile Network 北東

2021秋 第11号

## できることを少しずつ



長かった新型コロナ感染症に係るまん延防止重点措置及び緊急事態宣言期間を経て、熊谷市の一日ごとの感染者報告数もようやく一桁台まで落ち着いてきました。まだまだ油断はできませんが、生活の困りごとの解決に向けて、できることから少しずつ進みだしている動きをご紹介させていただきます。

あったらいいな！地域のお助け隊

## 「(仮称) 雀の和」第1回話し合い



自宅の電球交換で踏み台からの転落事故や庭木のお手入れが大変になった、配り物など重いものを運ぶのが大変、等々

介護は不要だが、ちょっとした困りごとを耳にする機会のあった雀宮自治会の役員やOBの有志の皆さま。地域の助け合いの仕組みを創りたいと第1回話し合いが開催されました。一部の意見だけでなく、自治会全体の意見を集約するためアンケートを検討するそうです。



できたらいいな！近所でお買い物

## 「移動販売」導入に向けて

熊谷市では、徒歩圏内にお店の少ない地域を中心に移動販売が始まったり、導入が検討されています。わが北東圏域でも、店舗まで遠い、独居や老々介護で、車や自転車を卒業すると買い物に困る、と声をお寄せいただいた地域や地域密着型サービス事業所などへ移動販売に関する情報提供を行っています。

既に移動販売を導入している地域では「買い物」を通して家の前、あるいは近所まで歩く「健康づくり」、同じ曜日同じ場所で出会う顔ぶれの「コミュニティづくり」や互いの「見守り」など自然発生的な効果も生まれ、その日を楽しみにしているという声も聞かれるそうです。

詳しくお知りになりたい方は、生活支援コーディネーターまでお気軽にご連絡ください。

